

# おおわし

新潟市立大鷲小学校 住所 新潟市南区東笠巻 1202  
 電話 025-362-5431 ファックス 025-362-5554  
 E-mail e607owashi01@city-niigata.ed.jp  
 ホームページ http://www.owashi.niigata-city.ed.jp/

## 「出会い」


校長 柴 澤 明 子

その人との出会いの意味は、あとになって分かることがあります。道ですれ違うだけの出会いもあれば、自分の人生を大きく変える出会いもあります。

3月1日の全校朝会で、ある「出会い」の話をしました。

まだ私が大学生の頃の話です。教育実習で、ある小学校の4年生を担当しました。実習最後の日。教師になる自信をすっかり無くしてしまった私は、帰りの電車に乗るためにとぼとぼと歩いていました。道の途中で、買い物に行くという4年生の子に会いました。歩いていく道々、買い物に行くという子どもたちはどんどん増えていき、駅に着くころには、クラス全員がそろっていました。私を送るために、集まってくれていたのです。駅で、電車が来るまで何を話していたかは覚えていません。でも、私が電車に乗り込むと、子どもたちが泣きながら口々に叫び始めました。

「先生になって戻ってきてねー！」  
 「いい先生になってねー！」



あの「出会い」がなければ、今、ここにいないかもしれない…あの時の子どもたちとの約束を果たすことが、今でも私の目標です。

きっと、私の状況を見取り、子どもたちに声を掛けてくれた人がいたはず。そして、駆けつけてくれた子どもたち。いったい何人の人が、私を支えてくれたのでしょうか。

子どもたちには、これからたくさんの「出会い」が待っていること、その「出会い」を楽しみに、そしてどんな「出会い」も大切にしてほしいと伝えました。

さて、「笑顔と一生懸命がいっぱいの大鷲小学校」を目標に取り組んできた一年が終わろうとしています。常に大鷲っ子を、大鷲小学校を、温かく見守ってくださいました保護者地域の皆様、本当にありがとうございました。

—大鷲小学校92名の子どもたちとの「出会い」に、  
保護者・地域の皆様との「出会い」に、感謝いたします—

## ありがとう！6年生のみなさん！ — 6年生を送る会

2月28日（金）に『6年生を送る会』を行いました。6年生の卒業をお祝いする気持ちがあふれた会でした。1年生からは招待状のペンダント。2年生からは会場の飾り付けと縦割り班メッセージカード。3年生は「6年生クイズ」。6年生が1年生の時の出来事を楽しくクイズにしました。4年生は6年生の学校生活を劇で面白く表現していました。5年生は、会全体の運営や6年生への感謝の言葉をたくさん伝えていました。



大鷲小学校のリーダーとして全校を引っ張ってきた6年生。なかよし遠足や毎日の清掃では縦割りのなかよし班リーダーとしてメンバーをまとめ、楽しく活動したり丁寧に教えてくれたりしました。他にも、委員会活動や休み時間の遊び相手になってくれるなど、6年生のおかげで大鷲小学校の子どもたちは楽しく充実した学校生活を送れました。この会で6年生へ感謝の気持ちを表せました。参観に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

## 子ども見守り隊への感謝の会

3月1日（水）に子ども見守り隊の方々への感謝の会を行いました。子どもたちの登下校時の安全を見守ってくださっている大鷲駐在所の鳥羽所長様、スクールガードリーダーの山崎様、いつも東笠巻の信号付近に立ってくださる遠藤様など子ども見守り隊の皆さんから学校にお越しいただき、日頃の感謝の気持ちを伝えました。6年生の野崎陽仁さんがみんなを代表して、「感謝の言葉」を述べました。

今年度も子どもたちは安全に登校することができました。現在、令和5年度のセーフティスタッフを募集中です。保護者・地域の皆様でご都合の付く方がいらっしゃいましたらご協力くださいますようお願いいたします。

### 【4月の行事予定】

|        |  |    |                              |
|--------|--|----|------------------------------|
| 6日（木）  | 着任式、1学期始業式   | 下校 | 新2～4年 11:20頃<br>新5、6年 12:00頃 |
| 7日（金）  | 入学式  | 下校 | 新2～4年 10:50頃<br>新5、6年 11:30頃 |
| 10日（月） | 給食開始（1年生は13日（木）から給食開始）<br>交通安全指導（14日（火）まで）           |    |                              |
| 11日（火） | 視力・聴力検査（下学年）1年下校指導                                   |    |                              |
| 12日（水） | 視力・聴力検査（上学年）1年下校指導                                   |    |                              |
| 13日（木） | 1年生給食開始<br>地域子ども会（新編成での確認）、<br>集団下校（下校 14:05頃）       |    |                              |
| 14日（金） | 委員会活動（5、6年）  |    |                              |
| 17日（月） | 非常ベル訓練   |    |                              |
| 18日（火） | 発育測定（下学年）6年全国学力テスト（国・算）                              |    |                              |
| 20日（木） | 地域巡視のため全校5限授業（下校 14:30頃）                             |    | 発育測定（上学年）                    |
| 21日（金） | 地域巡視のため全校5限授業（下校 14:30頃）<br>1年生を迎える会 新旧PTA三役会（18:00） |    |                              |
| 25日（火） | 歯科検診 13:30 尿検査（1次）                                   |    |                              |
| 26日（水） | なかよし班活動  |    |                              |
| 28日（金） | 学習参観日 PTA総会 学年懇談会 体育着販売                              |    |                              |



令和4年度の大鷲小学校の「教育の重点」について、各部の評価をお伝えいたします。

### ◆まなび部（研究主任：栗山 貴子）

今年度まなび部会では、『学びを深め「わかる」「できる」を実感できる子ども』を目指しました。授業課程を探り、アウトプットを意識したICTを活用した手立ての工夫をし、授業での成果と課題を明らかにしてきました。



#### 【学びの深まりを実感できる授業づくり】

子どもたちが学習の最後まで「追究したい」と思う学習となるように、単元をデザインしてきました。一人一人が課題と向き合い、ペアやグループ、学級全体でかかわりを通して学ぶ姿が見られました。友達に伝える、友達と考える、友達から学ぶを通して「わかる」「できる」を実感し、学びを深めることができました。

#### 【アウトプットを意識したICTを活用】

各教科で iPad の効果的な活用法を模索し、活用の幅を広げてきました。ロイロノートの回答共有を使った話し合い、「共有ノート」機能を使用した考えの自由閲覧、Keynote 等を活用して作成した教材やプリントを使った授業、カメラやビデオ、アプリ、YouTube 動画を活用した授業など、iPad を通してアウトプットしながら、学習に生かす姿が様々な場面で見られました。「職員アンケート」より



| 質問項目  | R4大鷲小 |
|---|-------|
| 学びの深まりを実感した子ども                                  | 100%  |
| ICTでアウトプットを意識した研修授業など、研修が自身の「授業力向上に役立った」と回答する割合 | 88%   |

### ◆こころ部（生活指導主任：佐藤美由希）

#### ☆あいさついっぱい、やさしさいっぱいの大鷲小学校

##### ① いつでも誰とでもあいさつをかわそう

よりよいコミュニケーションのためのあいさつができるよう「相手の目を見てあいさつをする」「はきはきした声であいさつをする」ことができるように意識付けました。全校の90%の児童が、「相手の目を見てあいさつしている」と答え、88%の児童が「はきはきした声であいさつしている」と答えています。

児童会が中心に「あいさつペンダント」を作成して地域全家庭に配付し、あいさつ運動を呼び掛けました。

##### ② お互いのよさを認め合う場を

学級や他学年の友だちに「グッジョブメッセージ」を送る活動を行いました。「すごいね、頑張っているね」「（手伝ってくれて）ありがとう」など、具体的な言葉にすることで自分のよさや友だちのよさを実感できました。アンケートでは、

○友だちのよさを見つけている・・・94%

○自分にはよいところがある・・・80%

この結果から、互いに認め合える風土が醸成されていることが分かります。来年度は、自分のよいところに更に自信がもてるように取り組んでいきます。

大きなあいさつの花を咲かせよう



地域の全家庭へあいさつペンダント



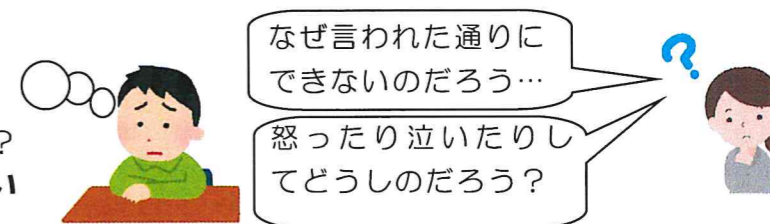
### ◆すまいる（特別支援教育）部（特別支援教育コーディネーター：若杉水緒）

特別支援教育

#### ☆子どもに寄り添った支援を

##### 【子どもの困り感】

文章はどうやって書けばいいのかな…  
なんだかイライラ！どうしたらいいの？  
困っているけれど言葉で上手に伝えられない



子どもの困り感を軽減させるためには早めの対応が重要！

#### 合理的配慮を行っています

その子の状況に応じて、個別の配慮や個に特化した指導などを行いました。



| 複数の職員での支援                              | 個別の指導計画の作成                          | 保護者との情報交換                               |
|--|-------------------------------------|---|
| 複数の職員でつまづきの原因を探り、そのお子さんのための支援方法を考えました。 | 一人一人に合った配慮について計画を立て、それに基づき支援してきました。 | 保護者と担任、特別支援コーディネーターが面談を行い、家庭と学校が連携しました。 |

例

|                                       |                              |                            |
|---------------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| 読むのが苦手<br>⇒漢字に振り仮名を振る。<br>テストをルビ付きにする | 活動の見通しをもちにくい<br>⇒指示を1つずつ伝える。 | 書くのが苦手<br>⇒ノートや宿題などの書く量の調整 |
|---------------------------------------|------------------------------|----------------------------|



### ◆元気ジャンプアップ部（体育主任：岡部 智之）

子どもの健康な体づくりと、体力の向上を目指して、以下の2つの取組を進めてきました。

#### 【元気チェックで健康アップ】

年3回の元気チェック週間や保健指導を通して、子どもが自分自身の体の健康に目を向け、よりよい生活習慣を身に付けられるよう取り組みました。今年度は、「朝食の摂り方」と「帰宅後の手洗い」にかかわる項目で多くの子どもに意識の高まりが見られました。特に、朝食の摂り方に関しては、昨年度より10%程度も上昇しました。

| 《元気チェック結果》           | 6月  | 11月 | 2月  |
|----------------------|-----|-----|-----|
| 朝食はバランスよく食べられた       | 83% | 87% | 88% |
| 学校から帰ってすぐに、家で手洗いができた | 74% | 92% | 95% |

#### 【楽しく動いて体力アップ】

子どもが「できた、伸びた、前の自分を越えた」のように自己の成長を実感できるように体育の授業を行ってきました。自分に合う目標をもたせ、友達との交流も取り入れながら、粘り強くチャレンジし続ける姿が多く見られました。自分の技能を友達から動画で撮影してもらい、それをもとに振り返るようにするという試みもしてきました。子ども同士で互いの気付きを積極的に声に出し、それが意欲と自信につながるという成果を得ることもできました。

委員会の働き掛けにより、休み時間には、「持久走」「バドミントン」「一輪車」「鉄棒」「縄跳び」など、とても多くの子どもが自ら体力づくりを進めていくことができました。また、自主性に任せるだけでなく、「強調週間」としての取組も行い、どの子どもにも運動に親しめるような環境作りができたと考えています。